

令和7年9月22日

保護者様

立教小学校・陽和幼稚園  
校(園)長 高木 秀和

### 「打毬戯(だきゅうぎ)」についてのご案内

運動会が近づき、子どもたちの練習も本格的になってきました。

本校では例年、5・6年生による「打毬戯(だきゅうぎ)」を披露しています。当日をより楽しんでいただけるよう、簡単なお説明をいたします。

打毬戯は、白河藩と桑名藩の武士たちに親しまれていた伝統競技です。藩制廃止後も受け継がれましたが、戦争により中断。その後、昭和53年(1978年)、松平定信公(楽翁公)没後150年を記念し、地域の方々のご尽力で復活しました。

#### 【競技の概要】

児童は白虎隊(白)と朱雀隊(赤)に分かれ、6年生が大將などの主な役を務め、5年生が旗持ちや応援を担当します。競技は主に3つです。

- ① 打毬：毬杖(きゅうじょう)で球を打ち、的に入れて得点します。
- ② 玉入れ：線上にならんだ球を合図とともに敵のゴールに投げ入れます。
  - ①・②ともに ゴールに入る:2点 房(ゴールに下がる飾り)を落とす:10点
- ③ 押し合い：玉を投げ入れた後、相手の兵を線の外へ押し出します。安全のため腕を組んで肩で押し合います。

相手を押し出すと 大將5点、副將4点、参謀3点、役員2点、兵1点

#### 【勝敗と見どころ】

打毬・玉入れ・押し合いの得点を合計し、勝敗を決定します。号令を受けた大將が隊を指揮し、戦のような動きも見られます。勝者の歓声、敗者のひざまずき、兵器(鉢巻きなど)の受け渡しなど、歴史ある所作が再現されます。



地域の「打毬戯保存会」の皆さまには、長年にわたって温かいご支援をいただいております。今後も、この伝統が子どもたちに受け継がれるよう、大切に指導してまいります。当日は、ぜひご声援をお願いいたします。

なお、NHK-Eテレ「出川哲朗のクイズほおスクール」にて、運動会の特集の中で、立教小学校の「打毬戯」が紹介されることになりました。放映日は、10月6日(月)19:00~19:29です。ぜひご覧ください。